

「武蔵野へいこう！」プロジェクト

文化地理ゼミによるサステイナブルな
未来プロジェクト

文化地理ゼミとは？

人文社会科地理学教室

椿真知子先生の御指導の下

A・B類社会科の生徒を中心に16名で構成

「武蔵野へいこう！」プロジェクトの目的

武蔵野でスタディー・ツアー(巡検)を行い

日常的な武蔵野の「**景観**」の意味を探る

「景観」とは？

○自然環境・風土・経済・社会・文化活動

→さまざまな人間の生活や暮らし

○地域の歴史や記憶

これらが相互に関連しつつ形成

「景観」とは？

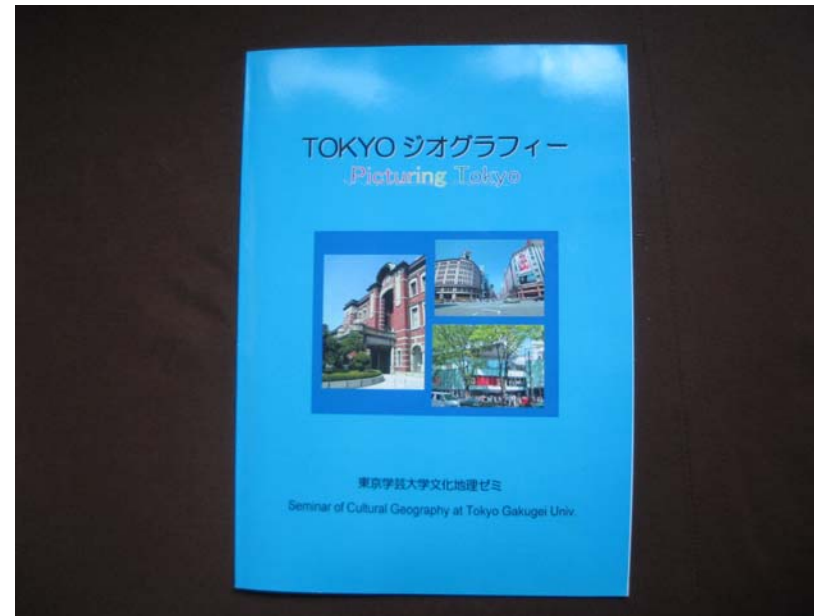
我々の日常として常に変化し続ける景観

しかし

- ・ほとんど意識されることはない
- ・景観の解読は非常に難しい作業である

これまでのゼミのプロジェクト

- TOKYOジオグラフィー(2006年度)
 - ・東京およびその周辺地域を対象に各自が場所を選定し景観写真を用いて場所や地域の特徴を解説し、冊子を発行した

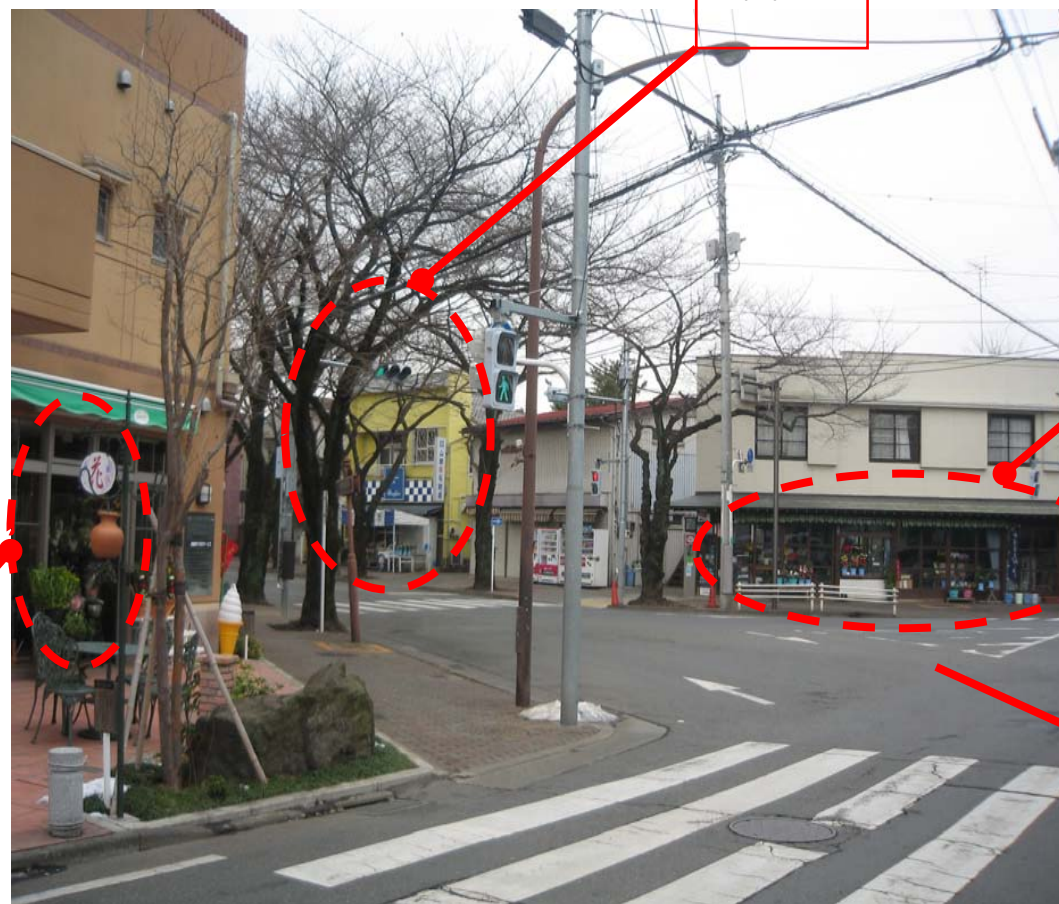


これまでのゼミのプロジェクト

- 景観写真で読み解く武蔵野(2007年度)
 - ・ 昨年の現代GPでのプロジェクト
 - ・ 武蔵野を対象とし景観写真を撮影、考察を冊子にまとめる
 - ・ 冊子を地域に配布、本学図書館で展示を行い、景観の解読方法の提示、地域認識・理解を目的とした



景観写真とは



石材店

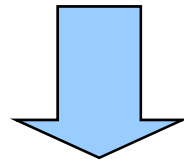
花屋

花も売っているカフェ

多磨霊園南門へ

昨年度のプロジェクトにおける課題

- 冊子の発行に終始してしまった
- 実際に地域を目にする試みは行われなかった
- 対象地域の住民による景観の解釈などの意見やスタディー・ガイドの評価を得ることができなかった



スタディー・ツアーの開催によって景観解釈についての評価を地域に問い、共有することが必要

スタディー・ツアーの概要

- 対象

本学生徒、地域住民、地元の小中学校の教員や児童生徒

- 地域

前年発行のスタディー・ガイドに基づく

国分寺・小平・小金井を中心とする多摩地域

活動内容とスケジュール

- 6月

全体コンセプト・作業計画、巡検実施地域の確定

- 7～9月

巡検の実施地域の調査(グループ・各自)

- 10月

調査結果の発表、議論

スタディー・ツアーの計画・宣伝

- 11月

スタディー・ツアーの実施(中旬～下旬を予定)

活動内容とスケジュール

- 12月

図書館、公民館での展示物制作、展示